



山東小学校 学校便り

NO. 1

『さわやか さんとう2』

令和5年4月10日

文責 石加 浩二

令和5年度 山東小学校 始動！！

保護者・地域の皆様、校長の石加浩二です。保護者・地域の皆様の大きな期待がかかる山東小学校2年目になりました。緊張とともにやりがいを感じています。「元気に登校、笑顔で下校」子ども達が、安心感とわくわく感をもって登校し、成長と充実感を感じて下校する。そんな学校を目指していきます。そして、教育効果を上げるためには、保護者や地域の皆様のご理解とご協力が必要不可欠です。よろしくお願いいたします。

この学校便り『さわやか さんとう2』は、子どもたちや先生たちの頑張っている姿や成長している姿を中心に、学校の状況や方針など様々なことのお知らせのために発行します。

1年間、どうぞよろしくお願いたします！

先生紹介

職員一同、全力で取り組んでまいります。
本校教育へのご理解とご協力を願いたします。

新しく4名の先生が、令和5年度から本校に来ていただくことになりました。

坂口美月先生、北森麻衣子先生、中島智清先生、長谷部素子先生です。 ようこそ山東小に！

また、野口ひとみ先生、小柳光弘先生のお二人が育休から復帰されます。 おかえりなさい！

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校教育活動に多くの制限がかかっていましたが、今年度はその制限も緩和され、充実した教育活動ができると職員一同張り切っています。

子どもたちと一緒に頑張っていきます！ よろしくお願いたします！

| | | | |
|-------------|-------|--------------|-----------|
| 1 校長 | 石加 浩二 | 15 養護教諭 | 佐藤 恵美加 |
| 2 教頭 | 中村 博朗 | 16 事務主任 | 古賀 陽子 |
| 3 教務主任・算数TT | 松木 洋志 | 17 学校運営サポーター | 西橋 美穂 |
| 4 1年担任 | 浦山 美保 | 18 学級支援員 | 長谷部素子 |
| 5 2年担任 | 坂口 美月 | 19 給食副主任 | 佐藤 法子 |
| 6 3年担任 | 竹本 啓人 | 20 学校主事 | 松村 博文 |
| 7 4年担任 | 三浦 真 | 21 給食調理 | 森本佳代子 |
| 8 5年担任 | 前田 愛実 | 22 図書司書補助 | 金光 香織 |
| 9 6年担任 | 田中阿沙美 | 23 事務補助 | 前田智恵子 |
| 10 なかよし1組担任 | 野口ひとみ | 24 給食調理補助 | 馬場 るみ |
| 11 なかよし2組担任 | 小柳 光弘 | 25 給食調理補助 | 渡辺 秀記 |
| 12 理科専科・TT | 佐藤 治樹 | 26 給食調理補助 | 中山恵理子 |
| 13 外国語専科 | 北森麻衣子 | 27 ALT | ソフィー・ケアンズ |
| 14 初任者指導 | 中島 智清 | | |

※外国語専科の北森先生は桜井小、初任者指導の中島先生は植木小所属

令和5年度 山東小学校 学校教育目標

自他を大切にし、目的をもって自ら学び続ける児童の育成

学校教育目標を達成するためのキーワードを3つあげています。

「自分の命は、自分で守る！」

様々な場面で、自分の命を自分で守るためにはどうするべきなのかを考える力と、それを実際に行動できる力をもつ。

「友だち大事、自分も大事！」

友達と自分の「命と心と体」は、一つしかない大切なものであることを理解し、相手を認め大切にする力と、自分のことも認め大切にできる力をもつ。

「一人一人に成長を！」

勉強や児童会活動、日常の活動を通して様々なことを学び、一人一人の子どもたちが一歩ずつ成長できる力と、その成長を実感し自信をもって学び続ける力をもつ。

山東小学校の子どもたちが、安心感をもって成長し続け、笑顔で過ごせることを願っています。

学校教育目標の達成に向けて、職員一同頑張りますので、山東小学校の教育活動にご理解ご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症に対する取組

新年度になり、熊本市教育委員会からの通知に則り、以下のように感染対策の取組をいたしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

- 1 マスクの着用は、各個人・ご家庭の判断で行ってください。
- 2 当面、朝の検温はご家庭で行っていただき、チェック表への記入をお願いします。
- 3 給食や合唱などの活動も、一方向を向く、十分な喚起を行うなどの感染対策をとりながら実施します。
- 4 校外の高齢者施設などへの訪問や、感染拡大の状況によっては、マスク着用を推奨することもあります。

各ご家庭では、基礎疾患をお持ちの方がいたり、医療関係・介護関係のお仕事をされている方もいらっしゃいますので、上記1のようにマスクの着用は各児童の状況に合わせて、つけたり、はずしたりします。つきましては、マスクの着用の有無については、強制や差別的発言が無いように、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

今後の感染状況や市教育委員会の方針により、取組が変更になる場合はお知らせします。